

# さくらピア利用者会議 議事録

2026 年 1 月 23 日(金)

## 1. 出席確認

出席：35 名（利用団体および豊障連 6 団体より代表各 1 名、障害福祉課、さくらピア）  
アンケート回答：64 団体

## 2. 豊橋障害者（児）団体連合協議会会長あいさつ

本田（さくらピア事務長）

さくらピアは、平成 21 年度に豊橋市から指定管理を受けて、3 期 5 年契約を終了、今 4 期目の 2 年目。以前この会議は、市の方と障害者団体の代表 10 人ぐらいで委員会という形で開催していた。豊障連が指定管理者となってからは、「利用者」会議なので、実際に普段ここを利用している皆さんからご意見を聞く場の方がよいということで、毎年この機会を設けている。事前のアンケートで、要望を出していただいた内容を資料にまとめてあるが、追加項目も遠慮なく出してほしい。

山下（豊橋障害者（児）団体連合協議会会長）

この利用者会議で毎年言わせてもらっているが、建物は古い。皆さんの要望も修繕が多く、必要性に応じて順番にやっている状態。ただ、修繕も大規模になるものが増え、なかなか手が回らない状況。予算の関係もある。日頃から点検して、少しでも事故なく皆さんが利用できるように考えている。活動の中であるといいもの、少ない予算の中でできるものがあればというぐらいのレベルだが、それでも考えながら、皆さんが上手に利用していただけると嬉しい。

## 3. 豊橋市障害福祉課あいさつ

鈴木（障害福祉課課長補佐）

さくらピア担当の部署、障害福祉課の鈴木です。今、衆議院の解散など市役所もバタバタしている。皆様の意見は非常に重要だと思っているので喜んで出席をしている。皆さんも本当に会館を大事に使ってくださりありがとうございます。イベントや活動拠点として快適に使ってくださっていることを嬉しく思う。ただ山下会長からのお話のとおり、さくらピアは非常に古い施設で開館から 40 年以上経っている。あちこちに傷みなども実際のところはきているが、少しずつでも改善できればと思っている。今年度は、全館の LED 化も計画してあるので、今まで暗かった場所も改善していけると思う。

市としても、実際、財政など厳しい面もある。なかなかご期待に沿えないところ

もあると思うが、皆さんと一緒に拠点にしていけるようにと思っているので、今後もぜひご協力を。本日は皆様の声、意見を聞いていきたい。

#### 4. 事務所より運営報告

本田

利用者数については昨年より少し増えているが、コロナ以前にはもどっていない。豊障連の夏祭り、体育祭も競技種目を高齢者向けにする、時間を短くするなどの工夫をして開催している。利用者も多岐にわたっている。特に視覚障害者の方が、数年前の点字図書館の大規模改修をきっかけに工事後も引き続きご利用してくださる方が多い。1年に一度の明生フェスタという愛知県の視覚障害者のイベントをさくらピアでここ数年開いていただいている。私も大変勉強になる。今年はアジアパラリンピックがあり、ゴールボールという種目が総合体育館で行われる。視覚障害の方のサポートなどを勉強する機会が少ないと思うが、皆さんもぜひ自分の障害以外の障害者のことも理解してくださると嬉しい。

体育館は、土日に人気がある。月に4回だけなので、利用の要望に答えられない時もある。卓球教室を今まで体育館で開催していたが、ボランティア室で2クラスに時間を分けて実施する方法にした。その分、体育館を皆さんが利用できる工夫をしている。

屋上プールは、泳いだ方はご存知だと思うが、一昨年にも本当に暑く、「暑さ指数」という新しい言葉も出た。暑さ指数が31以上は危険でプールを中止するという指示が出た。昨年度は、17日中止にせざるを得ない状況だった。河原福祉基金で、シェード、日よけテント2張を設置、それとプールサイドの照り返しを防止するためのマットを購入し、とても効果があつた。水泳教室の先生と参加者もとても喜んでくださり、今年度はたくさんの方がプールを楽しめたと思う。今、小中学校のプールがなくなってきている。障害者の方も特に泳ぐ所が少なく、さくらピアは貴重な場所だと思う。

毎月第3木曜日に、広報FMとよはしに時間をいただいている。放送の前週にさくらピアの2階で収録する。聞いた方から、次の日に講座の問合せがあったり、年末にはカレンダーを寄付してくれたことがあった。ラジオも有効に活用できるとよい。

相談事業は、今年度2年目の任期を終え新しいピアカウンセラーの募集が始まる。今日担当の方も出席しているので、後からひと言ずつコメントをお願いしたい。

スポーツ文化教室は、10講座57コマも実施、定員は教室の状況に応じて違う。ダンスは、以前20人1クラスで実施したが、講師が小学生ぐらいの子が好きな音楽と、大人が好きな音楽が違うため、クラスを分けてみましょうと提案してくださった。相談して、2クラスに分けて開催する方法に変更した。

さくらカフェは、緑のカーテン、ゴーヤの育て方が毎年好評。豊橋市広報広聴課の出前講座を利用するときもある。「豊橋刑務所ってどんなところ」は、参加賞に北海道の刑務所で作った鍋敷をつけた。珍しいものだったと思う。クリスマスのアレンジと2月に地元石巻の農園の方のワイン作りのお話がある。

3月の春こいまつりは、コロナをきっかけに、豊障連の文化祭とともに、作品展は1週間程度開催している。複数日開催することでたくさんの方に作品を見ていただくことができた。年に2回、七夕と10月のハロウィン時期にコンサートを開き、近隣や音楽の好きな皆さんに楽しんでいただいている。

減災学習、防災タイム、3.11を忘れないつどい、この中で一番全国に誇れるのは防災タイム。多分ここにいる利用者の皆さんは、ほとんど防災タイムに参加している。イベントも大事だが、自分たちが何をしている時にいつ起こるかわからないということを自覚するためには、活動のついでに開催する「ついでの防災」がとても大事。毎年9月の1日から14日まで2週間、皆さん快くご協力、いろいろな意見を寄せていただきありがとうございます。今年の減災は、スマホについての講座を実施。事前アンケートで、「スマホが使えない人もたくさんいるよ」ということがきちんと結果に出た。発信する側も「ホームページを見てください」、「ハザードマップをダウンロードしてください」というだけでは、災害弱者や情報弱者の方には伝わりきれないことがはっきり示されたと思う。その一方で、利用しようと思えば、いい方法がたくさんあるということでソフトバンクさんに来ていただいた。企業が提案していることにも目を向けて、いいことは取り入れていくことも大事だと思った。

木登り体験は、前の公園でやっている。ホースセラピーは、若松町の牧場でやっているが、障害者を専門にやってくださる先生がいらっしゃって、とても好評。リトミック、クッキング、クッキングといっても、あいどピアのように調理室は無

いので、簡単なものではあるが、お料理をしたいという要望が多いので、パン作りとか簡単なお料理をする。余暇支援で「障害者のために何かやりたい」という方は、よくいらっしゃるが、「どんな障害者のために何をしてくれますかという具体的な提案をお願いします。」と私はいつも返す。愛知大学のカヤックの先生がプールがあるならどうですか、というふうにお声をかけてくださった。私は全く知らなかったが、吉田方や豊川の近くの中学校では、コロナ前にカヤック体験教室をやっていたそうで、今年度さくらピアの屋上プールで実施。3人ずつ、小さいプールだが、なかなかとても楽しそうに皆さん体験してくださったので良かった。

予算は、市の方からもお話があった通り、社会全体が厳しい状況だが、一応は指定管理の予算内で執行できるよう経理担当が頑張っている。全体の予算も考えて、直せるものと来年にするものなど調整があるが、皆さんが使いやすいように頑張っている。

## 5. 各団体からの要望・意見など

中林（豊橋市肢体不自由児(者)父母の会 会計）

いつも本当にお世話になって、館長さんも事務の方も本当に親切にいただき、ありがたく使っている。理事の方から募った要望が5つほどある。

①女子トイレの一番広い所にカバンをかけるフックが欲しい。子供を介助しながら入る時に持ち物が困るので、できれば一番広いトイレにだけでもフックをつけて。

②事務所のカウンターの団体連絡ボックスに会員宛の何か書類や手紙を入れていただいたら、誰か団体所属の者が来館した時に、一声かけていただきたい。

③体育館でマイクを使うと音割れして聞き取りづらい時があるという声があった。

④児童保育室などでおむつ交換をしたいが、成人のおむつ交換もいいのかと遠慮がある。「おむつを替えてもいいよ」みたいな表示があると、遠慮なく使える。

⑤父母の会は、肢体不自由児者が主なので、エレベーターが本当に不可欠。噂ではこの建物が古くて、エレベーターの部品がなくなるのではというようなことが心配されている。自分の住んでいるマンションも築40年近く経ち、エレベーター取り替えの時期に部品が無くなり、エレベーターのそのものを取り替えるということにな

った。その場合、ものすごいお金がかかるため、外側から補修した後、中の制御盤のケーブルなどを替えるということ。さくらピアのエレベーターはすごく古く、高価で、日本で3台ぐらいしかない特注の型と聞いている。各部品が入らなくなるとどうなるのかという不安がある。今後の見通しはどうなっているのか。また災害で浸水した時に、なかなか直らなかつたりする。エレベーターが壊れて使えないとなると、地下の駐車場から上がって来られないので、上の階の会議も上がれなくなる。成人した大人を抱えて階段で上がるのはもうとても無理な話。今、クラウドファンディングでお金を集め、少し市に貢献しようというか、とにかく何かそういういい案がないかという意見が出ている。他の施設では、クラファンでお金を集めて何かをしたとか、そういう声もあった。

個人的な話だが、私の知人に兄弟障害者がいる家庭があり、その兄弟のための本を書いて700万円クラウドファンディングで集め、それを全国の図書館に配ったという人がある。行動を起こして少しずつお金を貯めていき、ここの状況もいろいろな所に発信して皆さんに助けていただくという方法もある。

うちの団体でもなるべく協力したいと思っている。ホースセラピー取材に来たNHKの方も、福祉にとっても興味があり、何かがあったら連絡くださいといわたそう。他の団体の方も多分エレベーターを使っておられる方が多いと思う。皆さんで声を上げてメディアにも訴え、少しずつでもお金を集めて、ぜひエレベーターのことを少しずつでもお力をいただきたいと思っている。

山下／今の提案エレベーターの話、クラウドファンディング、色々な時に考えることがある。私の職場でも運営資金が潤沢というわけではないから、確かにと思う。ただ、NHKの取材で広げていく場合、宣伝が批判の方に向かう怖さもある。例えば、市が悪いみたいな話になると、それは共生というか一緒に共存し、活動している者としてはあまり嬉しくないと思う。いろいろなことを思いながら慎重に進めていけたらいいと思う。

鈴木／ご心配おかけして申し訳ない。案とかご協力を考えていただいている話、本当に嬉しく思う。ありがとうございます。心配ですよね。ご説明の通り、エレベーターは、ちょっと特殊。40年前に導入され、当時はもしかしたら最新鋭で、お金がある時代で、今の規格からは少し外れているというところで、メンテナンスは少し規格品に比べるとお金がかかってしまうというような課題もある。お話にあったように、古くて、もう部品が手に入らないこと、おっしゃる通り。特にこういった施設なので、エレベーターが本当に必要だ

ということは私どもも認識している。お金の面も、いろいろなこと、例えば国の補助だとか、そういったものを使うことはできないかということで、今一生懸命探している最中。まだ確約というか、明確にできますよということまで申し上げられないが、入れ替えもしくは修繕とか、できそうな業者さんがいないか、部品調達を担える業者がないか、一生懸命市も考えている。ご心配おかけして申し訳ありませんが、しばらくお待ちいただければと思う。よろしくお願いいたします。

田中（豊橋身体障害者協会 会長）  
Zoomの年会費を負担してほしい。

本田／Wi-Fiが入ったので、Zoomの会議をこちらでされている方もいるかと思う。  
会議開催のための年会費は公共施設ではできない。理解をお願いいたします。

高柳（豊橋身体障害者(児)福祉団体連合会 副会長、豊身連大正琴、花菖蒲）

館内にロッカーが欲しいとお願いした。理由は、行事の時に手荷物は自分で管理するのは当たり前だが、手荷物を置いて準備をした後、どこに置いたかわからなくなる人がいる。ロッカーがあればわかりやすい。設置場所については会館の方や利用者の皆さんと相談して決めていただければと思う。父母の会の意見もあったが、トイレにフックをつけていただくとコートをかけて利用ができる。もう一つ、荷物置場が小さいのでもう少し大きいのがあったと置きやすい。大正琴は、視覚障害の方も教えてくださる先生も楽しく練習している。折り紙の花菖蒲を部屋で活用させていただき、十分楽しくしている。

坂田（豊橋市手をつなぐ育成会 副会長、育成会レク、フライングディスク）

さくらピアの方には、困ったときすぐ相談に乗っていただき、対策していただいて、とても助かっている。ありがとう。育成会として、確認したいことは、地下の倉庫が何年か前に臭っており、その対策で消臭をしていただいた。電球の交換は、事務所への交換の依頼と対応がずれたかもしれないが、切れていることがあったので書かせていただいた。

内藤（豊橋市聴覚障害者協会 会長）

あいトピアよりさくらピアの方が、全体的に部屋の温度が低いと思う。できれば必ず開けたら閉めるということを習慣化してほしい。自動販売機で、古い1000円、

500 円は利用できるが、新紙幣、新硬貨も使えるように変更してほしい。

照明は、LED に替えてほしい。会議の時に点滅して集中できないこともある。

館内放送の内容がわからない。スタッフの人が来てくれることもあるが、部屋のモニターテレビに内容を字幕で映してほしい。

本田／LED の工事が始まる。本日、この会議が終わった午後、LED の機材の運び入れが始まるので、特に地下の駐車場の方は早めに帰宅を。工事期間中は、申し訳ありませんが、空いているお部屋から皆さんの活動に影響がないようにスケジュールを組む予定。月曜日にも出勤して作業を進めるが、こちらの利用ばかり優先すると工事が遅くなるので、譲り合っていただき、早く工事が終了して明るくなるとよい。特に 1・2 階廊下は天井に設置するので、今度は明るくなる。期待して。1/26 から 2/6 まで気をつけていただきたい。特に、視覚障害の方は、工事の人がいるなどが見えないので、周りの皆さんも気をつけて。私たちも工事会社の人に伝えるが、孫請けの方たちまで伝わりにくいこともある。一緒に使っている皆さんも協力して、事故のないよう工事期間を終えたい。よろしくお願いいたします。

柘植（豊橋市視覚障害者協会 会長、鈴虫、鈴 RUN、ウクレレ）

今日は視覚障害者を代表して話す。最近、視覚障害者の利用が本当に少しずつ増え、スタッフの皆さんも本当に親切で、細かいところまで行き届いた感がある。みんなそう言っているので、私が代表して感謝申し上げる。ありがとう。視覚障害者は、利用にあたり、ほとんどヘルパーまたはボランティアと一緒にガイド付きで歩いている。安全面では大丈夫だと思うが、トイレ行く時などは、一人で杖で行く場合がたまにある。点字ブロックをトントンとゆっくり歩く。そういう時に杖につまづかないように皆さま少し気をつけて。またトイレの中や廊下で迷うことがあるが、何かおかしいなと思ったら声をかけていただければ、本当に助かる。よろしくお願いいたします。

視覚障害者のテニスは、ブラインドテニスと言うが、これを月に 2 回体育館で行っている。他、STT というサウンドテーブルテニス、視覚障害者の卓球を 3 階で月 2 回グループで、また個別にも行っている。陶芸教室や作業療法にも通っている方がいる。音楽系ではハーモニカ、ウクレレ、大正琴、フラダンスと多彩。音楽やスポーツは、耳にほとんど頼っているので、周囲で音があるとわかりにくく、やりにくい。配慮してほしいとブラインドテニスの方から要望があった。お互い様なのでロビーでする音楽の音を下げてなどは無理なので、予約が重ならないような配慮を

お互いできたらと思う。

ウクレレの備品が今 5 本あるが、視覚障害の人がアンプを持ち歩くのは大変なのでイベントの時に体験会などもできるかと思い、アンプとコードとマイクセット 5 万円の購入をしていただけないかなと思う。

STT の特殊なラケットを使ってみたいと要望があった。注文販売の物なので金額も 2 万円くらいする。会館で 1 本、備品で買っていただければ。

本田／放送は短い時間なのでご容赦願いたい。STT 用のラケットは私もネットで拝見した。特殊な物なので、公共施設の備品としては、そこまでは手が届かないというのが正直な感想。スポーツをいろいろ応援するということで、ライオンズさんや基金とかいろいろなところに応募していただき、消耗品については考えていただく方法もあると思う。一応意見としては、聞いておく。誰か寄付してくれそうな人がいたら聞いてはみる。

中神（フラダンスサークル アロアロ）

私たちも音楽をかけてダンスのレッスンをするという活動。音がちょっと大きいよと言われたこともある。活動は、直近で 3 月の春こい祭りに向けて、今先生からのレッスンを一生懸命受け、発表ができるよう頑張っている。会としては楽しくやっている。

本田／フラダンスの先生もとてもいい方で、視覚障害の人も耳の聞こえない人も、いろいろな障害の方を受け入れて、その方たちに合わせてとても丁寧に教えてくださっている。私としてもとても感謝。

松井（ウクレレラブレ、ピアカウンセラー、レザー）

現在、ウクレレサークルがラブレとウクレレさぶちゃん。2 つのグループがあり、ラブレが実習室、ウクレレさぶちゃんが和室を使っている。部屋の中が暑い時は涼しく、寒い時は暖かく使えて問題ない。12 月にアロアロさんと一緒にステージライブをした。練習だけだとモチベーションが上がらないので、発表の場を作っていただき、とてもありがたい。発表の時は、館長自ら案内や案内版を書いて、とても協力していただき感謝している。ありがとう。

レザークラブは、仕上げに染色の染料を薄めるのにシンナーを使う。入口扉を開けてやるが、片側だけだと風が通らず、窓を開けたいが、とても開けにくい。誰でも使えるような窓にしてもらいたい。大規模改修になると思うが、ご検討よろしく。

ピアカウンセラーをしている。施設管理の方たちにいろいろな所のお掃除や電球交換をお願いする。誰が職員なのかが少しわかりにくいので、ジャンバーか名札をつけていただくようお願いしたい。

近藤（七宝焼き えなめ〜る、ピアカウンセラー）

特に要望はないが、七宝のお釜の準備やコードのセッティングを職員の方がセットしてくれるので、とてもありがたい。グループは、だんだん高齢化で人数が少なくなってきた。ちょっとそれが寂しいと思う。

本田／高齢化になってしまったというお話だったが、さくらピアで知り合った人に技術を披露していただいた例もある。先日も、ガールスカウトの子どもたちに近藤さんが七宝焼きの体験をされた。そのような活動が、5年後、10年後、30年後には、やる人が増えていくきっかけになると思う。また皆さんも近藤さんはガラスとか七宝焼きの技術があり、この会館でできるので、自分の周りの子ども会やグループに紹介していただくと、次世代につながっていくのではと思う。

渡辺（オカリッコ倶楽部）

月に2回ここで練習している。前年度、照明の要望をしLEDに変えていただけるということでもとても嬉しい。調子が悪い蛍光灯のチカチカに困っていたので、予算をつけていただきありがたい。

石川（煎茶サークル華仙、車いすダンス）

煎茶と車椅子ダンスもしている。和室の流し台は、茶道用に床の低さだったものを昨年の11月に交換していただき、立って使えるようになった。座って洗うのが大変だったが、ピッカピカのステンレスで皆さん喜んでいる。ありがとう。絨毯も今まで古くめくり上がってつまづくこともあったが、全面敷きに替えていただき不安もなく、とても綺麗でありがたい。

和室はエアコンが効くが、先ほど松井さんがおっしゃっていた窓の件は、エアコンの使いすぎがもったいないので、風を入れれば使わずに済む時期にはいいかと思い、判断が迷っているところ。

体育館で車いすダンスをしているが、先日、体育館の天井から白い壁の塊が床に落ちており、事務所の方にはお伝えした。練習中にどさっと落ちてきたら心配だと思った。軽い地震があるので、そういうところからガラガラってきたらちょっと怖い

と思う。体育館もエアコンがあるので、冬はまあまあ暖かく、夏も涼しくやっている。通常、体育館空調がある所は少ないが、ここはとても快適。

大きい扇風機があるが、コードが短いので、延長コードを用意してほしい。いつも職員さんにはとても丁寧な対応をしていただき感謝している。

大谷（かめのこハウス 代表）

ダウン症のある子の親の会。さくらピアのスタッフの皆様には、いつも本当に親切にいただいている。ありがとう。私たちは、主にスタッフミーティングと体育館を利用。親の会という、どこも抱えている問題かもしれないが、だんだん若い世代に移っていき、メールを使うことはほとんど無くライン。ほとんどラインになっている。さくらピアの教室も、年末年始に参加し、とても楽しく、もっと多くの人に開催を知ってほしい。私自身はギリギリメールもやるし、ラインもやるぐらいの年齢で、次の人たちに今度引き継ぐが、メールはやりたくないと言っている。申込みが電話だけでなく、書類のやり取りもラインでできるともう少し若い子たちが利用しやすいのではと思う。情報発信をインスタなどでしていただけると情報を拾いやすいと思う。ラインのオープンチャットなら、特定多数の方と繋がることができるし、ラインの公式アカウントを作っていただくなどをご検討いただきたい。お金が全然かからない情報なので、ぜひよろしく。

本田／ライン発信は、あイトピアのボランティアセンターがやっているのので検討したい。皆さんに聞きたい。オープンチャットとか公式ラインの社協ボラセンを登録している人はどのくらいいますか？2, 3人。さくらピアのHPを見ている方は？3人4人5人。なるほど、スマホの情報については、検討課題とします。

山下／さくらピアで、オープンチャットでする内容は、それほど回数が多いのなら、選択してみても良いかと思う。実際は、そういうものがあるということで、例えば災害時とかには繋がると思う。個人は特定できないので、そういう面ではオープンチャットもいいのかと思う。ただ、運営側は、新しい仕事が入るので、例えば、そういうことが得意な人がお手伝いしてくれるともう少し楽にできるかと。

光山（ささゆりの会）

発達障害本人と親の会。月に2回利用させていただき、土曜日に利用している。

小学生が利用するのでバタバタしたり、廊下を走ってしまうこともある。同じ時間帯に利用している皆さんや職員さんにいつもご迷惑をおかけしているなと思っている。これからもよろしく。

鈴木（さをり織り かざ車）

私たちのグループは、高齢者と障害者とともにさをり織を楽しもうというグループ。ボランティアのメンバーがみんな高齢者で75歳を過ぎている人の方が多い。ラインもできない方が大半。開くこともできないっていう方もいっぱいいて、とりあえずグループラインを作ったが、返事が返ってくる人はいつも決まっている。やり方を覚えてもらうという段階でやっているが、苦手というより、世代が違ふと感覚が違ふ。お知らせを送るくらいで、紙じゃなくても思っただけのことだが、どうも反応があまりない。で、紙がいいと皆さんおっしゃるので、プリントして手渡しするようにしている。

要望は椅子だけ。ちょっと不便だと思うのは、座って織機に向かうので、椅子が斜め前に傾いているととても落ち着かない。体の不自由な方、障害の方以外にも皆さん高齢なので、不便かなと思うことがある。他のグループの方も書いてあるのでよくなるのを待っている。

本田／さをり織りさんの椅子もそうだが、トレーニング室や大会議室の椅子も古いものを廃棄交換するようにしている。発見したらすぐ事務所に教えてください。先日も、この要望を見て、管理の職員で一部入れ替えたが、また時間が経つと斜めになったり座りづらいのが出てくると思う。その時は、廊下に出すなり、帰る時に「廊下に出しておいた」と一声かけて。こちらで処分する。ぜひ危ないことは教えて。ありがとうございました。

二橋（セカンドブリッジおいっちにクラブ）

脳卒中患者家族の会で、第3土曜日13時から15人ほどが集まって、リハビリ情報の交換や言語療法、脳トレ教室などで楽しんでやっている。図書談話室を使っているが、湯を沸かして、コーヒーなどを飲め、とても環境の良い場所だと思う。テレビも大きく非常に見やすい。これなら今まで紙でいろいろ印刷したものをやってきたが、スマホで映して、テレビに接続しながら皆さんと見ながら協力していければ、そのように使わせていただきたい。

中島（手話サークル クローバーの会 代表）

3 階大会議室を使っている。要望は、ホワイトボードのペンがインク切れになっていることが多いので、確認して渡していただけるとありがたい。

本田／ホワイトボードのペンは、事務所窓口で貸し出しているが、貸し出す前に確認してから出すよう、先日ミーティングで職員に情報共有した。申し訳ありません。

永田（手話サークル竹の子会 会長、書道クラブ小舟）

毎週火曜日に行っている。手話の勉強で、スクリーンを使って映像を流すときに機器がないために貸していただくことは可能ですか。スクリーンに映像を映すための機器を会として持ってないので。映像を見て手話の勉強をしたいという方もいるので、スクリーンに投影する機械を貸してほしい。

本田／機器といってもいろいろ種類がある。パソコンのことなのか、プロジェクターのことなのか。セカンドブリッジの要望にも書いてある、スマホのケーブルかなど色々ある。Wi-Fi が入ったので、パソコンを持ってきて、YouTube で手話の動画を見ることができるようになったと思う。相談して。パソコンは相性もあるし、普段使っているノートパソコンを持ってきていただくのを基本としている。HDMI のコードはさくらピアにある。プロジェクターもさくらピアにあるのでお貸しする。

菅原（ひまわり卓球）

雨の日に、玄関の入り口が滑る時があったので、気をつけたいと思った。卓球なので、ボールが跳ねるが、防球用の段ボールがボロボロになっているので変えてほしい。他はもう楽しくやっている。台を毎週準備してもらい楽しく活動している。ありがとう。

本田／卓球台は、ボランティア室に 2 台常設している。少人数で卓球を楽しみたい方は、ボランティア室をご利用ください。玄関が滑りやすいという所、申し訳ありません。ダスキンのマットをレンタルしていて、雨が降った時は、玄関の内側にもセットし、みなさんが滑らないように配慮している。外は気をつけて歩いていただいて、濡れた靴で入ると危ないので、よくマットで水けを取って入るようお願いしたい。

池田（卓球同好会、陶芸クラブ）

前回、菊池が役員でしたが交代した。ネットを直し直しずっと使っている。支柱も扱いの簡単なものが出ているので替えて欲しい。常時使用は、3、4台。参加者も10人ぐらいで、卓球教室終了後に新しく入った人も一緒にやっている。よろしく。

本田／池田さんたちは、いろいろサポートをしていただきありがとうございます。今日、2階で陶芸教室をやっているが、そのサポートも大原さんと池田さん2人で、準備、片付けなどお手伝いしていただきありがとうございます。

池田

陶芸クラブの窯のことも。40年前のもので古いので、この前壊れた。事故も心配で電気窯を買ってほしい。参加者は、いつも10人ぐらい来てやっている。

八木（どへたっぴ 卓球）

基本的には、障害者は私1人で残りは健常者の方。日本代表であるので、そういう活動をしているが、健常者は全国大会を目指しながらという形でやっている。卓球台やサポート器具の更新も何年か10年、20年かけてゆっくりやっていただければと。全体として、今みなさんのいろんな話を聞いて思ったことは、本当にまず老朽化の問題でしょうが、支える側も高齢化という部分がある。本当にそこを考えて持続可能な社会と言われているので、両方を含めた指定管理者という枠組みを本格的に考えていかなければならない。豊橋市も、障害者差別解消法ができ、ここの要素的には、スポーツや文化、レクリエーションという部分があるので、果たしてそれが福祉課だけでいいのかという部分もある。具体的に言うと、スポーツ課や文化課が管轄する事業に、例えばオーダー側として福祉が入り、福祉と部分的にはサポートしていくのもありかもと思う。

この会議にも、スポーツ課や文化課の方にも出席してもらう形を取った方が良いのかと思う。今のこのままでは、僕は良くはないと思っているので、市全体を含めて、スポーツ施設や、生涯学習センターも古く、今後を考える時期。いろんな市の資料を見るとそういうものがある。ということは、このさくらピアも、おそらく、この大きい箱のままだでは維持できないと考えてはいる。何年後かに大規模改修や建て替えという話が来るのだろうが、我々利用者も5年後、10年後どういったビジョンでどういったことを残していきたいか、というのを本格的に考える。さくらピアとしても残していくのか、それとも障害者差別解消法があるので、統廃合して生

涯学習センターや地区体育館にさくらピアの機能を移設していく考え方もあるのではと思っている。本当にこの数年というのは、すごく皆さんで考えていかなければならない。そういったところに来ているのかなというふうに思っている。福祉課さんがいらっしゃるので、そこに関しても何か考えていただければと思う。

本田／さすがにいいご意見をいただいた。私も前々からスポーツ課とか文化課の事業で、障害者が参加しやすいものやサポートが必要かなというふうに思っていた。市としてはどうか？

鈴木／ご意見ありがとうございます。おっしゃる通り。スポーツだとか文化、そういったところは、単独の分野だけでは、なかなかうまく進められないといったところがある。本当に近年、法の改正などいろいろある中で、市役所の中で意識が少しずつ変わってきているというふうに思っている。例えば、今お話がありましたスポーツや文化、そのあたりも今後の計画の中に、障害者スポーツや文化、そういった部分も書かれてきているので、スポーツ課や文化課だけでなく、私たち障害福祉課だけではなく、一緒に他課と連携して全市的に進めていけたらいいと思っている。

1点だけ、施設の今後のあり方という点は大きな話になってくるが、おっしゃる通り。やはり苦しい財政の中で、施設の見直しだとか統廃合、生涯学習センターのように複合施設といった形。さくらピアも、今皆さんと一緒に使ってくださっているが、確かに施設としては古い。今後、そういうところを考えていかないと、というステージに入ってきていることは市も認識している。その時には皆様のご意見やお考えを伺いながら、市としてどういった形がいいのかを考えながら進めていくので、皆様のご意見ご協力をお願いしたい。ご意見ありがとうございます。

中西（大正琴 ねむの木の会、己書さくらクラブ）

いつも会館のスタッフの皆さんありがとうございます。会に視覚障害者の方が2名来ている。高齢でも頑張ってきている。貸し出し用の琴を利用される視覚障害者の方は、専用に点字を貼って利用している。点字がある大正琴の中で、普通のシール、1番か2番かお花のマークが貼ってある。うちの方では、そういったものを使用していないし、貼った覚えもない。会館備品なので、いらないシールなどは剥がしてください。どなたが貼ったかはわからない。お願いします。

1階の玄関前の外の自販機は、車椅子でも届く下にボタンがあるものに変えてく

ださい。豊障連さん、これはメーカーの方に言えばすぐ変えてくれる。誰でも利用ができる自販機にしてください。お願いします。

3階にシャワートイレをつけてほしい。3階だけ便座シートが冷たい。それとシャワートイレは同じ様につけられると思う。高齢者が多いため、いちいち1階まで降りてもエレベーターがすごく遅いので、3階にもつけてほしい。お願いします。

本田／便座は暖房便座。スイッチが入ってない時があったのか、シャワーについては、ボタンの押し間違いなどがあるので、他の方たちの意見も聞いて進めたい。1週間に一度の利用なので、基本的にシャワーは自宅でという風に私個人としては考えている。

中西

健常の方はいいかもしれないが、いざ大きなものが出てしまったら大変なのでお願いします。

本田／相談する。すぐには全部が全部ということはできないかと思う。ご意見は承る。シールについては、視覚障害の方のグループが2つあり、ねむの木さんは1番と5番を使っている。豊身連大正琴さんは何番を使っているかわかりますか？シールは、もっと以前の誰かが貼ったと思う。全部で10台あるので、気持ちよく使っていただければいい。困っているようなことがあれば、当事者の方で相談していただきたい。せっかく10台もあるので視覚障害の先生の方からいくつも点字用を増やしては申し訳ないので、番号を決めてリボンをつけ、それを視覚障害の方が借りるようにする、とおっしゃってくださった。それは許可をした。必要なシールなのか、必要でないものかは、確認していただきたいと思う。

寺田（パステルクラブほのか、ピアカウンセラー）

月に1回の活動。春こいまつりや文化祭の時に作品を展示させていただくということを目指にやっている。作品を皆さんに見ていただき、嬉しいことに参加賞までいただけるので、喜んでいる。

前回の文化祭の参加賞にクッキーをいただいたが、賞味期限が短かった。月に1回の活動なので、渡すときに、翌日もう切れてしまうということがあり、できたら賞味期限が長いものとか、ないものに変えていただけるとありがたい。ごめんなさい。細かいこと言ってすいません。

本田／いえいえ、大事。多分、月に１回、しかも月末が定例会とかだと、配るタイミングがずれてしまうことがあると思う。豊障連の文化祭なのでお願い。

山下／長いものだったと思うが、せっかくなら、美味しいものは美味しく早く食べたいと思うので、気をつける。

杉原（豊身協ボッチャ同好会）

ボッチャを毎月第３日曜日ボランティア室で行っている。さくらピアのボッチャ教室ではじめてその面白さを知り、豊身協でやるようになった。昨年の利用者会議で大会をお願いし、今年大会を開催していた。同好会の皆さんもかなり真剣になってレベルが上がってきた。次の大会も２連覇をねらっている。大会を継続して長く続けてほしい。

本田／第１回の優勝は、杉原さんたちのチームだった。おめでとう。八木さんからもお話があった通り、いろんなところに意見を言った方がいいと思う。市が、今、第５次地域福祉計画案のパブリックコメントを募集している。それを見たら高齢者のスポーツ推進の欄があり、ゲートボールとグランドゴルフとペタンクと書いてあり、ボッチャの記載はなかった。パブリックコメントに杉原さん、ボッチャを入れてほしいと出すといいと思う。また大会が地域福祉計画の中で、ボッチャ大会の要望があることがわかると思う。ぜひそちらの方にパブリックコメントを出してください。

内藤（SSC スペシャルスポーツクラブ）

SSCは小学校３年生から２０歳までいて、障害があってもスポーツを楽しみましょうということで、代表の豊橋特別支援学校の鈴木翔子先生が中心に活動している。体育館をお借りしてボッチャをやっている。要望は、夏の利用時の体育館が少し暑いかなと感じる。思っても言えない子供たちの中には体温調整がしにくい人もおり、体調不良になってもかわいそうで、その辺は心配になる。先ほどもあったエレベーターについては、SSCにも車椅子の子もいるので、やっぱりエレベーターが新しくなってくれると大変嬉しい。よろしく願いいたします。

山本（豊橋ボッチャクラブ）

主に豊橋特別支援学校に通う小中高校生、卒業されてからも引き続き活動に協力

して参加くださっている 20 代から 30 代ぐらいの方も少しいる。活動は、ボッチャ。SSC と同じ先生が講師として長年やったださっている。要望は、大規模改修に向けてトイレを肢体障害が対応したものにしてほしい。詳しく補足すると、肢体不自由でもなんとか歩ける人、車椅子で自走できる人、あと介助は 100%必要で、車椅子も座れずリクライニング機能を使用している人。彼らも皆さんわりと大きい方もいる。今、1 階に対応しているトイレがあるが、可能なら数を増やしていただきたい。一人の 1 回利用が、どうしても 5 分から 10 分介助して排せつを済ませて出てくるまで、結構時間を必要としている。複数あると助かる。いろいろ予算やスペースの問題等もあるので大変かと思うが、メンバーの方からの要望として出ている。もう 1 つ、体育館や 4 階のプールでも靴を履き替える必要がある。その時に肢体の障害があると、立って履き替えるのが難しい。椅子を設置していただくと、そこで座って履き替え等の動作をするのに助かるという声がある。

本田／靴の履き替えのための椅子はすぐに準備できそうなので、どのぐらいの大きさで、具体的にはどの場所に置けばみんなが喜ぶのかを聞かせて。

みんなのトイレには、毎回要望が出ている。あいトピアは、2 つずつ 3 階までであるが、さくらピアは古いので足りないことは承知している。今おっしゃったように、時間がかかるから 1 個では足りないということは、施設見学や研修に来た子供たちや大人の方たちにいつも伝えるようにしている。防災の避難所の学校などで、車椅子トイレが 1 個あるが 1 個じゃ足りないとか、オストメイトの人など入ったら 30 分出てこないとか、それを責めるのではなく、時間がかかることが分かっていたら必要な方に譲れるようになる、ということをもみんなのトイレを説明する時に私が細々している。できることを皆さんで協力していただきたい。

浦野（NPO 法人 昂）

生活介護事業所の支援員。いつも体育館など使わせていただきありがとうございます。要望は、利用申請の手続きをする際に、電話で予約状況を確認してまず仮押さえをし、会館に行ってサインをして申請が完了というのが現状。今はスマホとか、予約の状況を確認できるホームページからポチッとしたら予約が完了できるようになれば嬉しい。HP のカレンダーへの予約状況の反映を職員さんが入力していると思うが、その業務時間が減ると思う。ご検討いただければと。

かめのこハウスの方からラインの件が上がったが、そちらに共感する部分がある。情報発信は、作るのが大変だと思う。チラシなどを作るのは大変だが、ラインで情

報発信をしていただければ、今は結構 スマホやラインで情報を入手する手段が一般的になっている。これ使ったことがあるというのが、身近になるととても皆さん嬉しいことが広がると感じた。

本田／空き室状況を見ていらっしゃるということは、ホームページを見ていらっしゃると思う。ホームページのさくらだよりのところをポチっとしていただければと。時代的に IT での配信の要望があるということは、念頭において検討する。

高瀬（ピアカウンセラー）

すでに何人か他のピアカウンセラーが挨拶した。相談室は、若干奥まった所があり、相談室という名称からちょっと敷居が高いというふうに感じるかもしれない。相談がなくても立ち寄って、日頃の愚痴とかモヤモヤとかを話していただいても構わない。日替わりで原則 2 名のいろんな障害を持つ者が 2 人 1 組で対応している。別に障害の種別が違っててもかまわないので、日常の愚痴など、ちょっと聞いてよということを吐き出していただくのに使ってほしい。共感力や話を聞かせていただくということに関しては、私たちも精一杯やらせていただいている。ぜひぜひ立ち寄って。この時期寒いので、入り口の扉が閉まっていることや、相談対応中はオレンジ色の札が出ているが、それ以外の時は扉を開けて入っていただいても構わない。ぜひご活用を。どうぞよろしく。

河井（豊橋市社会福祉協議会 地域福祉推進係長）

さくらピアには、あイトピアができる前、ここの 3 階に社協のボランティアセンターがあり、その頃はよく行き来をしていた。最近は、機材を借りる、相談にのっていただくなど大変助かっている。ありがとう。

歴史がある建物だというふうに感じていたところだが、あイトピアもすでに 20 年以上経っている。一昨年、エアコンが壊れ、私がいる事務所で一切エアコンが効かないという中で、地獄の夏を過ごした経験を持っている。そういうことになる前に、市の方にもご配慮いただき、修理すべきところは補強しながら快適に利用してほしい。今日、お配りしている資料の中に成年後見人研修の案内があるのでよろしく。

中神（豊橋身体障害者(児)福祉団体連合会 会長）

豊身連会長の中神です。今日初めて参加です。これからよろしく申し上げます。

矢野（さくらピア職員 総務経理担当）

直すべきところや必要なもの、修繕や消耗品の購入などさせていただく。

菅沼（さくらピア職員 施設管理担当）

先ほどスタッフがわからないという意見がありましたので、分かるよう改善したい。修繕など気がついたところがあれば、直接遠慮なく言っていただきたい。

本田

以上、皆様のご意見承りました。できることもできないこともあるが、皆さんが使いやすい会館になるよう、これからも仕事をしていく。ご協力をよろしく。

山下

皆さんに言われたことで、感じたことは、私たちの市に対する要望書の時にも、何にしてほしいだけでなく、こうするといいという要望書を出そうと言っている。何々に変えてほしい、何々にしてほしい、確かにわかるが、そうではなくて、こういうふうにするとみんなが良くなるのではないか、のような意見や提案ができるのが嬉しい。

鈴木

たくさんご意見いただきありがとうございます。市もできることはどんどんやっていきたい。お金が絞り出せないところは知恵を絞って工夫して、なんとか皆様がすごしやすいように努めていきます。今後ともよろしく。

本田

ありがとうございました。これで終了。次の大きな行事は、3月11日に防災の行事がある。今回は、ペットの防災。ぜひ皆さん申し込んでいただければ。そして3月の終わりに春こいまつりがある。文化活動の皆さん、どうぞよろしく。